



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2014.7月号

夏期特別展

ぼくたちは ひとりぼっち？

地球の外に**生命**を探して

私たちはいまだ、地球以外に生命が存在する天体を知りません。しかし、昔から広い宇宙に同胞を求め想像力をはたらかせてきました。「我々はこの広い宇宙で孤独な存在なのか？」人類はそう問い続けてきたのです。

近年、その問いに科学が答えるようになってきました。太陽以外の恒星に惑星が公転していることも明らかになり、その数は今や1000個を超えています。中には地球のように液体の水が存在し得る環境の惑星も見つかりつつあるのです。

しかし、私たちは地球以外の生命を見たことがありません。他の天体に“生き物らしきもの”が見つかったとして、それが生命だと判断できるのか…それは「生命とは何か」という根源的な問いにもつながります。

本展示では、地球の生命の多様性を紹介しつつ、生命とは何か？を考えます。そして太陽系における生命探査や太陽系外惑星探査の最前線、人類がこれまで考えてきた地球外生命や地球外生命との交信の試みを紹介し、最後に宇宙での生命の可能性を考えてみたいと思います。



★講演会

- 第1回 8/16 (土) 平松 正顕氏「アルマ望遠鏡で見つめる星と惑星の誕生」(国立天文台)
- 第2回 8/24 (日) 成田 憲保氏「すばる望遠鏡やTMTが挑む系外惑星」(国立天文台)
- 第3回 8/30 (土) 武藤 恭之氏「紙と鉛筆とコンピュータで探る惑星の作り方」(工学院大学)

★連続講座「アストロバイオロジー入門」

- 第1回 7/27 (日) 15:30～17:00「アストロバイオロジーってなんだ？」
- 第2回 8/2 (土) 15:30～17:00「太陽系に生命を探る」
- 第3回 8/3 (日) 15:30～17:00「太陽系外に惑星を探る」

★体験学習「生命の元・DNAを取り出そう」 ①7/29 (火) ②8/15 (金) 各13:30～15:30

★展示解説 7/19 (土) 8/23 (土) 9/7 (日) 各15:00～ / 8/5 (火) 8/8 (金) 各16:00～

★雑貨団シアトリカル・プラネタリウム 8/29 (金) 14:30～、18:30～

★イブニングミュージアムウィーク 8/5 (火)～10 (日)



夏休みに 美術館・博物館・図書館を巡ろう
スタンプラリー

夏休み期間中、文化ゾーンの美術館、博物館、図書館で開催されるイベントを回遊し多様な文化に触れる機会とするため、スタンプラリーを実施します。スタンプはイベント会場周辺に設置し、スタンプ用紙とあわせて配布します。3つそろると、かわいらしい絵が完成します！

【実施期間】 7月19日(土)～8月31日(日)

【参加機関】 平塚市美術館、平塚市博物館、平塚市中央図書館

＜美術館・図書館との関連行事＞

美術館の「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」とコラボして、博物館でも絵本に関するイベントを実施します。

参加自由で、申し込みは必要ありません。



「絵本で読む宇宙」

天文や科学に関する絵本を展示して、閲覧できるようにします。

・会期：7月24日(木)～8月31日(日)



「もっと絵本を楽しもう絵本で読む宇宙」

絵本の読み聞かせと、その絵本の内容に関連した宇宙のお話や工作をします。

・日時：7月24日(木)、31日(木)、8月7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木)
午後1時～午後1時30分

・場所：相模の家および寄贈品コーナー周辺

プラネタリウム 夏の新番組

バンデカンプの夢

およそ50年前、一人の天文学者によって太陽系外惑星(太陽以外の恒星のまわりを公転する惑星)が発見されたと発表されました。太陽からおよそ6光年離れた場所にあるバーナード星。そこに木星のような惑星が2つまわっているというのです。発見したのは、アメリカ、スプロール天文台のピーター・バンデカンプ。彼は、系外惑星の発見に生涯を捧げてきました。しかし、系外惑星は非常に見つけづらいもの。彼はいったいどのように惑星を探したのでしょうか？そして本当に惑星は見つかったのでしょうか？

バンデカンプの夢…それは、夜空に輝く星に地球と同じような惑星を見つけることでした。彼の系外惑星探し、その栄光と挫折の物語です。



投影日：7月19日(土)～8月31日(日) (1) 午前11時～ (2) 午後2時～ (各回50分程度)

観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料)

※午前9時からその日の観覧券を発売開始

平塚空襲展 一はじめての本土空襲一

7月16日(水)～8月17日(日)

平塚空襲の体験者の証言で、「はじめての空襲は、高麗寺の祭礼の日だった」と語られることがあります。これは昭和17年(1942)4月18日のドーリットル空襲と呼ばれる、米軍のB25爆撃機による初めての日本本土空襲の証言です。

この日はちょうど大磯の高麗寺の祭礼日であったことから記憶されている方が多く、上空に光る飛行機が印象的であったようです。平塚への攻撃はありませんでしたが、迎撃の高射砲弾が民家に落下したという証言があります。

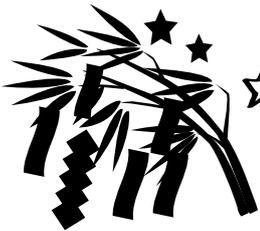
しかし、この空襲は東京や横浜に大きな被害を与え、撃墜の誤報が出たこともあって、以後、軍部の報道統制が厳しくなっていました。

本展示では、昭和20年(1945)7月16日の平塚空襲について展示・紹介するとともに、このドーリットル空襲についても展示・紹介いたします。



空母ホーネット艦上にならぶB25爆撃機

1942年4月18日(米国立公文書館蔵 近藤洋三氏提供)



☆☆参加申し込みが必要なイベント☆☆

今年の夏もイベントが盛り沢山!往復はがき(104円)に氏名・住所・電話番号を書いて、締め切り日までに応募して下さい。応募多数の場合は抽選を行います。

自然観察入門講座「貝化石を調べよう」

内容:大磯海岸で地層や貝化石を調べ、大地の生い立ちを学びます。

日時:7月24日(木)午前9時～午後3時 場所:野外

締切:7月13日(日)消印有効 対象:小学校4年生以上 定員:30人

体験学習「縄文人になろう」

内容:火起こしや弓矢の体験を通して縄文人の技に迫ります。

日時:7月27日(日)午前10時～午後4時 場所:博物館1階 科学教室

締切:7月14日(月)消印有効 対象:小学校4年生～中学校3年生 定員:20人

自然教室「身近な自然の調べ方～セミのぬけがら&植物～」

内容:セミのぬけがらの見分け方と植物の調べ方を学びます。自由研究の準備に。

日時:7月27日(日)午前10時～午後12時 場所:博物館講堂 定員:20人

締切:7月14日(月)消印有効 対象:小学生～中学生(小学3年生以下は保護者同伴のこと)

体験学習「DNAを取り出そう」

内容:簡単な実験で、生命の設計図であるDNAを取り出します。

日時:(1)7月29日(火) / (2)8月15日(金) 午後1時30分～午後3時30分

締切:(1)7月17日(木) / (2)8月3日(日) 消印有効

場所:博物館1階 科学教室 対象:小学校3年生以上 定員:20人

体験学習「地形模型を作ろう」

内容:厚紙を切り抜いて積み重ね、地形模型を作ります。

日時:8月20日(水)、21日(木) 午前9時～午後4時 場所:博物館1階 科学教室

締切:8月3日(日) 消印有効 対象:小学校4年生以上で2日間参加できる方

定員:20人 参加費:1,800円

Calendar table for July (7月) with columns for date, day of the week, event name, and location. Includes events like '展示解説ボランティアの会' and '天体観測会'.

Calendar table for August (8月) with columns for date, day of the week, event name, and location. Includes events like '聞き書きの会' and '特別展示解説'.

【自由参加の行事】 特別展開連行事は1ページを参照
◎ろばたばなし 場所：相模の家
日時：7月20日（日）(1)午後1時20分 (2)午後3時
◎星を見る会「土星と夏の星を見よう」場所：科学教室・屋上
日時：7月24日（木）午後7時～午後8時30分
【プラネタリウム】 観覧料：200円（18歳未満・65歳以上無料）
☆プラネタリウム一般向け番組「太陽と星の動き」
投影日：～7月13日（日）の土・日曜日
時 間：午前11時、午後2時 ※土曜日11時の回を除く
☆プラネタリウム一般向け番組「バンデカンプの夢」
投影日：7月19日（土）～8月31日（日）の土・日曜日
時 間：午前11時、午後2時 ※8月以降の第2・第4土曜11時の回を除く
☆プラネタリウム幼児向け投影「ちきゅうをさがせ」（未就学児向け）
投影日：～7月12日（土）の土曜日午前11時（親子ほしぞらタイム）
☆星空と音楽の夕べ「ワルツを聴きながら」
投影日：7月20日（日）午後4時

☆：プラネタリウム投影日 ○：申込制行事 ◎：参加自由 無印：年間会員制